

胃部X線(バリウム)検査を受けられる方へ

～裏面も検査前に必ずお読みになり、別紙「胃部X線(バリウム)検査前の確認票」及び、「胃検診受診票」の太枠部分のご記入を黒ペンでお願いします～

I. 胃バリウム検査について

胃バリウム検査は、食道・胃・十二指腸の病気の発見と診断のために行います。検査後は、バリウムを排泄する必要があるため、下剤と多めの水分を服用して頂きます。

バリウムの水分は大腸で吸収されやすくなり、普段便通が良い方でも、空腹でバリウムを飲むのでバリウムが出づらくなる事があります。バリウムが出ない時は、まれに腸閉塞や大腸の穿孔、その結果として腹膜炎などの重篤な症状を引き起こし手術や人工肛門が必要となる事があります。そのため、検査後は下剤と一緒にお渡しする「胃部 X 線(バリウム)検査終了後の下剤と水分摂取の注意事項」をお読みになり、水分摂取を心がけ、すみやかにバリウムを排泄するようにして下さい。

*検査当日はアルコール類を控えて下さい。アルコールの利尿作用により、バリウムが出づらくなる事があります。

*検査後に、腹痛や気分が悪い等の症状や、検査後1日を経過しても白っぽい便が出ない等の症状がある方は、夜間や休日でもすみやかに救急病院を受診して下さい。診察医には、胃のバリウム検査後であることを伝えて下さい。

*検査後数日はバリウムが胃や腸の粘膜に残りやすいので、便秘にならないよう気を付けて下さい。

★授乳中の方は下剤をもらう際にお申し出下さい。専用の下剤を用意しています。

II. 胃バリウム検査前の注意事項

<検査前日>

- *午後9時以降から検査が終わるまで、食べ物(ガム・飴等を含む)・水以外の飲み物等は一切とらないで下さい。(水は、検査の2時間前までは飲水可能です。)
- *食事は消化の良いものを食べ、アルコール類は控えて下さい。

<検査当日>

- *脱水予防のため検査2時間前までにコップ1杯程度の水をお飲み下さい。
- *起床後から、検査が終了するまではタバコを控えて下さい。
- *検査当日に摂取した場合、胃バリウム検査が受けられないもの：食べ物(ガム・飴等を含む)、水以外の飲み物(お茶、炭酸水、コーヒーなど味のある飲み物)

*お薬について

①糖尿病の薬(インスリン注射の使用も含む)、胃薬は服用(使用)しないで下さい。

※どうしても朝、服用(使用)しなければならない病状にある方は、主治医のもとでの胃検診をお勧めします。

②てんかん・けいれん止めの薬を朝服用している方は、発作予防のため検査2時間前までにコップ1杯程度の水で必ず服用して下さい。

③主治医から朝服用するよう指示された薬で、高血圧の薬・心臓の薬・精神安定の薬・喘息の薬(吸入薬も含む)は、検査2時間前までにコップ1杯程度の水で服用して下さい。※その他の薬は検査終了後に服用して下さい。

<検査直前>

- *入れ歯(小さいブリッジ)など外れやすい物は安全のため外して下さい。
- *金具、ボタン等の金属、プラスチック類が付いている衣類や装飾類は診断の妨げになるため、事前に外して下さい。

胃がん検診のお知らせ